

コンクリート製品検定 2017

写真は平成28年度当協会写真コンクール応募作品「憩いの場所」(福田秋弘氏/共和コンクリート工業株式会社)

コンクリート製品
マスターに挑戦!!



コン検

生活ささえる つよい かたい おもい

私たちの生活環境を良くするために、いろんなところでコンクリート製品が活躍しています。強く、硬くて、重いキヤラなんですけど、それがなかなかヤルのです。

ほんのちよつとだけコンクリート製品のことを知って、コンクリート製品を好きになってもらえたら、もっともっと、生活環境を良くし、温室効果ガスの発生抑制などの環境対策や災害復旧、防災対策にも、コンクリート製品が活躍できると思うのです。

そんなわけで、コンクリート製品検定、いよいよ第8回です。中級合格者は上級に、初級合格者は中級に、初めての方は初級にチャレンジしてください。

日 時:メイン会場 2017年11月11日(土) 14~16時
サブ・学校会場 2017年11月11日(土)~25日(土)

※詳しくは下方の枠内をご覧ください。

メイン会場:全国主要都市 10会場

(札幌/仙台/東京/福井/名古屋/大阪/高松/広島/福岡/沖縄)

参加費:2,000円(学生は1,000円) テキスト、記念品付き

申込期間:2017年9月1日(金)~10月6日(金)

※学校会場のみ、2017年9月1日(金)~10月20日(金)

合格発表:2017年12月下旬

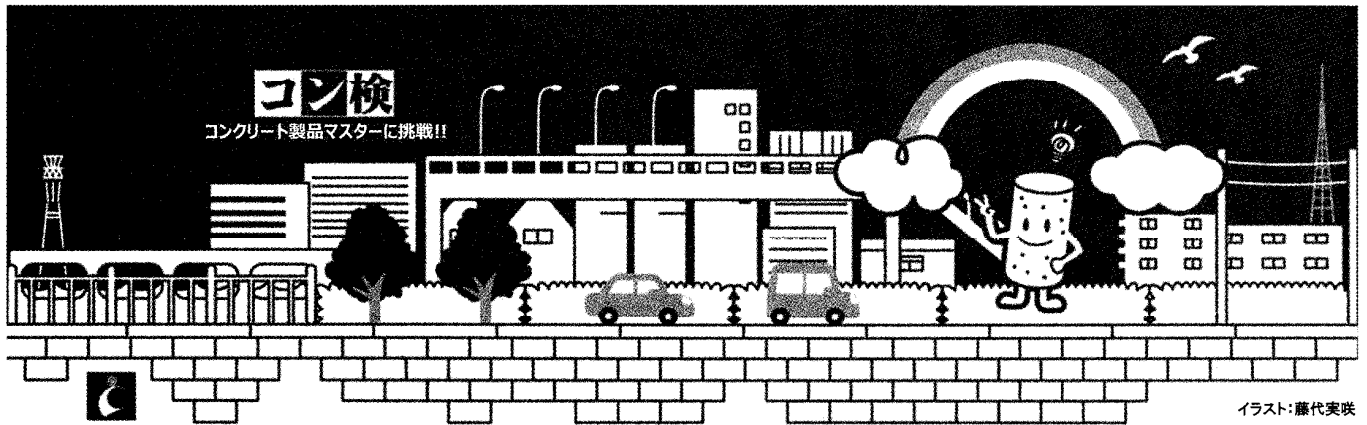
受験資格:初級はどなたでも、中級は初級合格者、上級は中級合格者

主催:一般社団法人 全国コンクリート製品協会 TEL.03-5298-2011

E-Mail:copken@zencon.org <http://www.zencon.org/>

一般社団法人
全国コンクリート製品協会

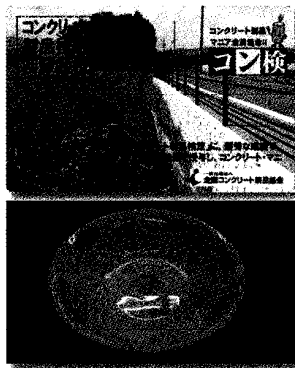
会社単位で参加する場合はサブ会場を設置し、自社で検定を実施することができます。
大学・工専・高校などで学校会場を設置し、授業の一環として検定を実施することができます。その場合、学生・生徒は無料で受験できます。(サブ会場または学校会場を設置する場合の詳細は、当協会に問い合わせください。)



昨年(第7回)の申込者数は2,991名、受検者数は2,737名。そのうち1,396名が学生・生徒でした。学校会場は広島工大、鳥取大学、琉球大学、首都大学東京、酒田光陵高等学校、多度津高等学校など26会場、サブ会場は66会場でした。多数、ご参加いただきありがとうございました。

コンクリート製品検定とは

コンクリート製品検定(コン検)では事前にテキストを配布し、それを教材として自習してもらいます。さらに、検定会場でレクチャー・ビデオで復習してもらってから受検してもらいます。参加者全員にかわいい記念品をプレゼント、さらに合格者には合格証書と“コンクリート製品マスター”カード(合格書)をプレゼントします。合格したら、履歴書に「コンクリート製品検定〇級合格」と書き込んでください。合格カードを見せびらかすと結構、受けます。なお、各級ともに4択、マークシート方式です。



カードと記念品(2016年の例)

[初級]

初めてコンクリート製品検定を受験される一般の方や学生・生徒、コンクリート製品メーカーの取引先、金融機関、コンクリート製品メーカーの社員など、すべての方が対象で、コンクリート製品に関する知って得する豆知識、社会的価値などの基礎知識を中心に学んでいただく検定です。70%正解で合格です。

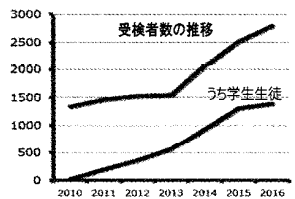
[中級]

初級合格者が対象で、一般の方にはちょっと高いレベルですが、コンクリート製品マスターとしてのプライドが持てるレベルの検定です。80%正解で合格です。

[上級]

中級合格者が対象で、一般の方にはかなり高いレベルですが、コンクリート製品博士と呼ばれるかも知れないレベルの検定です。90%正解で合格です。

※なお、本検定はコンクリート製品総合的な情報を提供し、その理解を促すもので、コンクリート製品の価値を広く社会に伝えることを目的としています。製造管理士試験やコンクリート技士試験等のように技術的な水準を評価する検定ではありません。



コン検活用のヒント

■一般の方へ

生コンとコンクリート製品の違いがわかりますか？セメント、モルタル、コンクリートの違いがわかりますか？鉄道、仏像、神社仏閣、グルメに詳しい人はそこそこいますが、“コンクリート製品”に詳しい人はめったにいません。ちょっと知っているだけでも人気者です。

■建設系学科の先生方へ

コン検で単位認定は無理でしょうか？建設工事に幅広く活躍しているコンクリート製品を知ること、建設工事の省力化や省コスト化、標準化の概念が理解できます。

■建設系学科の学生・生徒さんへ

普段の授業では接することの少ないコンクリート製品の理解を深める絶好のチャンスです。全国のコンクリート製品メーカーがフレッシュな人材を求めています。

■行政、建設業、建設コンサルの方へ

コンクリート製品の活用で、工事の省力化や省コスト化がはかれます。もう少しコンクリート製品のことを知ったら、新しい活用方法が見つかるかも知れません。

■コンクリート製品に使用する資材・設備メーカーの方へ

自社の商品がコンクリート製品にどのように使われているかを知ることは営業活動の基本です。「コン検合格証」が、販路拡大の通行手形になるかも知れません。

■コンクリート製品メーカーの方へ

コンクリート製品がどのように暮らしに役立っているかを知ることで、仕事への愛着が深まり、仕事に誇りが持てるようになります。

申し込み方法と注意事項

- ・受検の申し込みは9月1日(金)から受け付けます。9月1日以降に協会ホームページから申し込んでください。
- ・メイン会場の所在地は、8月中旬に協会ホームページでお知らせします。また、申し込み後、受験票をお送りするときは地図も同封します。
- ・検定問題はテキストとレクチャー・ビデオの中から出題します。ビデオはテキストの内容をより理解してもらうための補助教材です。YouTubeでいつでも、何度でもご覧になれます。「コンクリート製品検定」で検索してください。

コンクリート製品についてもっと知りたくなりました。

大学の授業でこの検定があることを知り、学校会場で受験しました。そして、めたくコンクリート製品マニア仲間入りすることができました。

検定で使われるテキストは、コンクリートだけに堅苦しい話がずらずら書かれていると思いきや、ドラえもんや土管の話が出てきたり、写真があったり、色分けがしていたり親しみやすく読んでいて飽きませんでした。また、対話形式になっているので、友達と読み合っただけで勉強することができました。

今回の検定を終えて、コンクリート製品がどのように暮らしに役立っているのかがわかりました。そして、コンクリートについてもっと知りたくなりました。興味がわくことで、大学の授業も今まで以上に楽しくなりました。さらに、試験の緊張感を味わえたこともよい経験になりました。

私たちの暮らしの中にはコンクリートが欠かせません。外を歩けば必ずと言っていいほど、どこかにコンクリートが使われています。コン検を受験して、今まで身近にあることが当たり前だったコンクリート製品を見る目が変わりました。コンクリートのことを知って見ると、知らないで何となく見るとでは、全然違います。

私と同じように、コンクリート製品マニアの仲間が増えることを期待しています！



東北学院大学工学部 環境建設工学科3年 高森優花さん

コンクリート製品検定2017 沖縄場所
浦添市産業振興センター結の街

住所：浦添市勢理客4丁目13番1号

電話：(098) 870-1123

所在地



浦添市産業振興センター

結の街